



平成30年6月4日

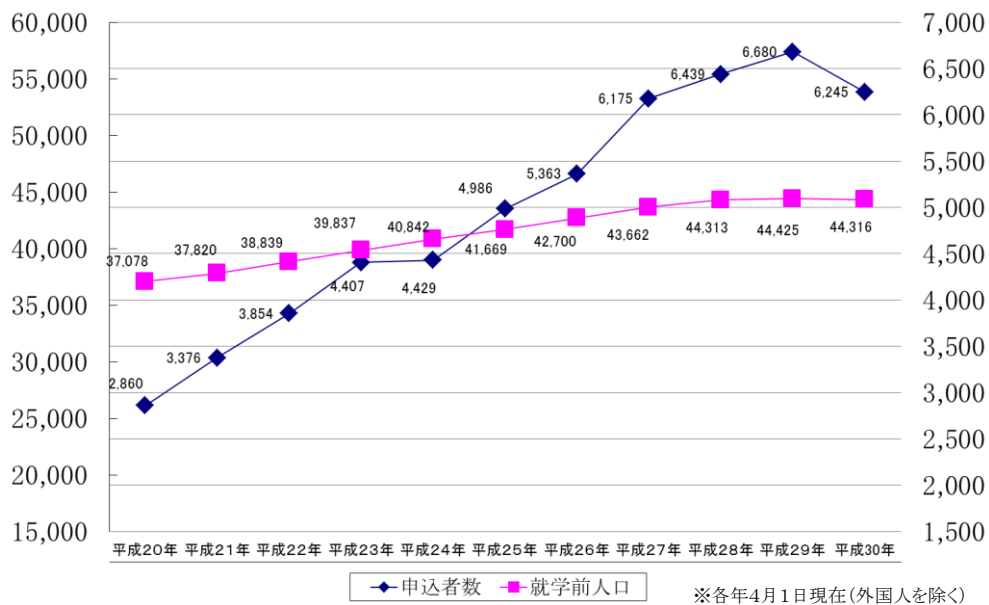
保育待機児童対策の状況について

世田谷区では、平成30年4月時点の認可保育園の入園申込者数が前年と比べ435人減少（6,245人）するとともに、平成29年度の保育施設整備において1,275人分の保育定員を拡大したことから、平成30年4月1日時点の保育待機児童数は489人となり、前年度比で372人減少しました。

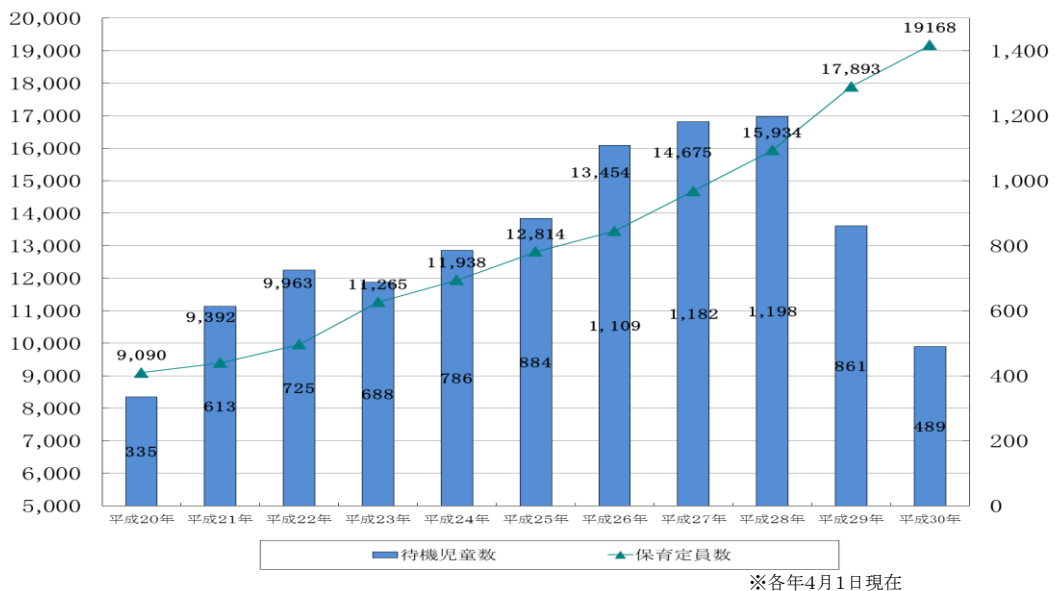
今後も保育待機児童の解消に全力で取り組み、平成31年4月に向けて、更に1,396人分の定員拡充をめざします。

1 区における保育の状況

(1) 就学前人口と認可保育園入園申込者数の推移



(2) 保育定員数と待機児童数の推移



2 これまでの取組み

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年
保育定員数 ※1	12,814	13,454	14,675	15,934	17,893	19,168	20,564 (目標数値)
定員拡大量 ※2	—	640	1,221	1,259	1,959	1,275	1,396 (30年度整備予定分)
待機児童数	884	1,109	1,182	1,198	861	489	—
待機児童数 増減	—	225	73	16	△337	△372	—

※1 認可保育園、認証保育所等の弾力化を含む定員数。

※2 施設整備、新制度移行、定員弾力化による定員増、及び保育ママ、小規模保育事業等の廃止等による定員減との合計値。

3 待機児童の解消に向けて

区では、平成29年度の保育施設整備において、認可保育園21か所（分園含む）、小規模保育事業2か所、認証保育所3か所の新設等による定員拡充に取り組み、前年度と比べ1,275人分の定員を増加した。

現在、3歳以上の待機児童はすでに解消しており、2歳の待機児童についても地域により一部解消している状況であることから、引き続き、待機児童の多い低年齢児（0～2歳）を対象とする保育施設整備を重点的に進め、待機児童解消に向け全力で取り組んでいく。

◎問合先 保育課

電話 5 4 3 2 - 2 3 2 5